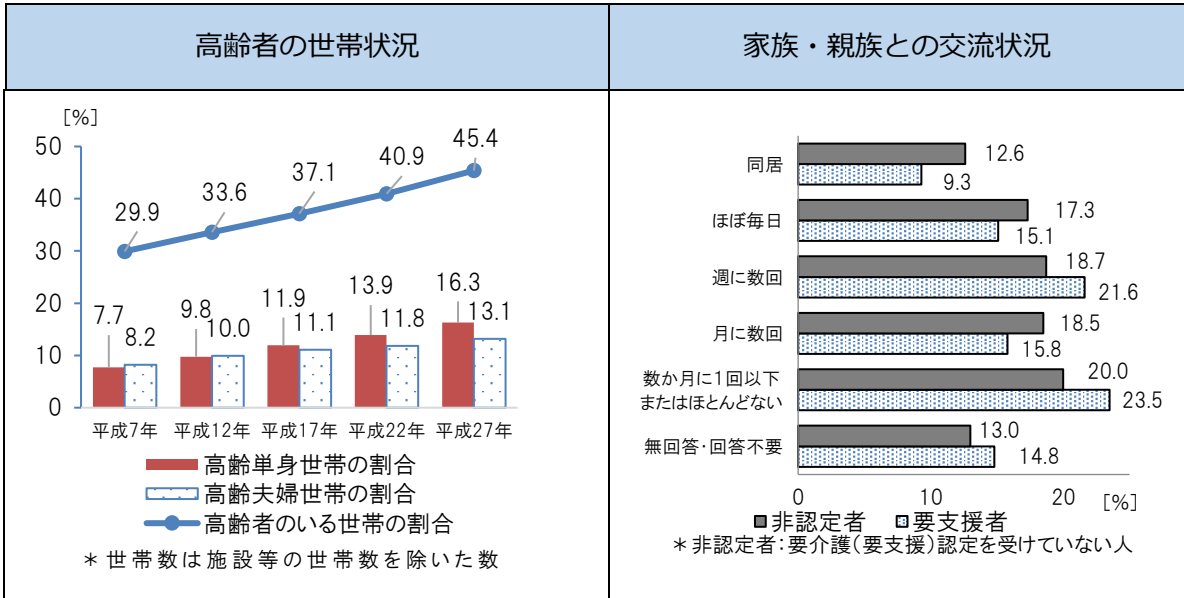


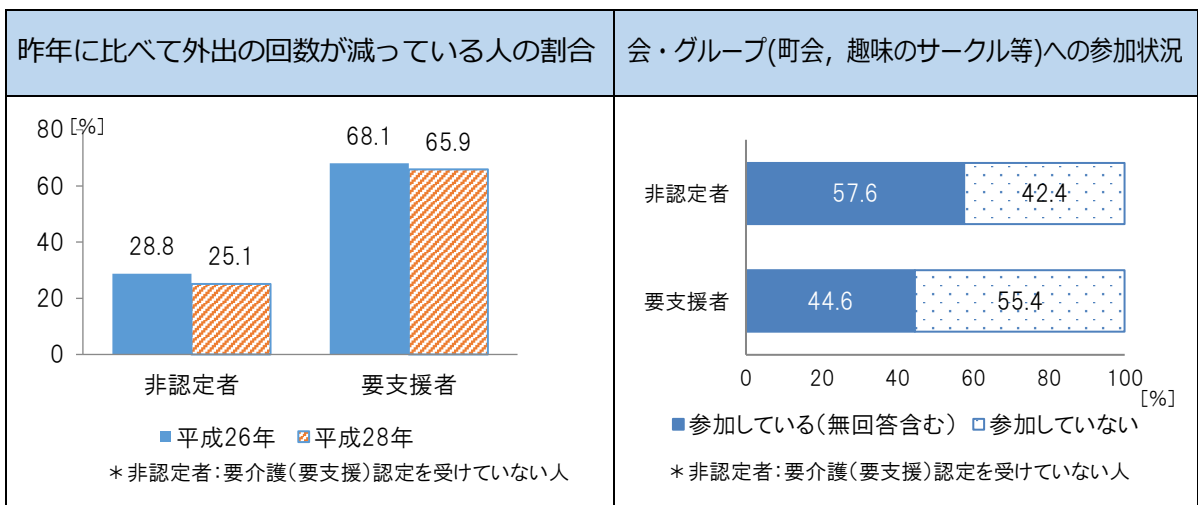
1 函館市における地域包括ケアシステムの推進について

【現状1】 少子高齢化の進行に伴い、一般世帯に占める高齢単身世帯、高齢夫婦世帯の割合が上昇傾向にあるほか、家族・親族との交流の機会が少ない高齢者が多い。



【課題1】 地域住民がそれぞれの役割を持ち、自分らしく活躍し、支え合いながら暮らすことのできる地域社会の実現と多様な主体による支援体制の構築

【現状2】 昨年に比べて、外出の回数が減っている高齢者や、会・グループ（町会、趣味のサークル等）に参加していない高齢者が多い。



【課題2】 地域社会の担い手として期待される高齢者の健康の維持増進・社会参加の促進と、それに資する環境づくり

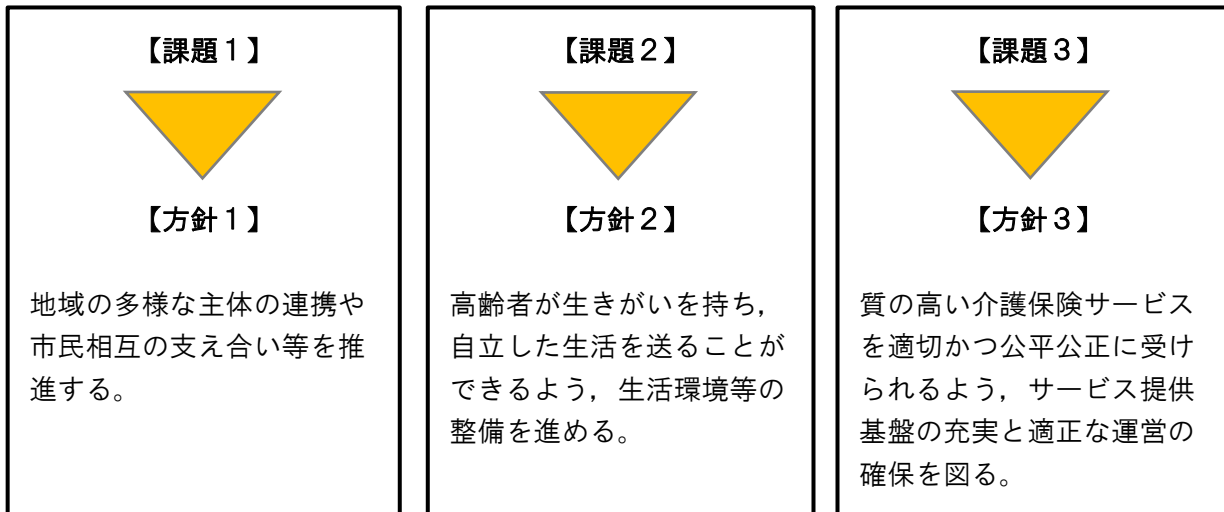
【現状3】 要介護（要支援）認定率が全国や北海道と比べて高く、サービス提供体制の確保が求められているが、各事業所では訪問介護員や介護職員が不足していると感じている。

認定率の状況	[%]				
	区分	函館市	北海道	全国	中核市平均
	平成26年度	22.0	19.3	17.9	18.4
	平成27年度	22.1	19.4	17.9	18.4
	平成28年度	22.2	19.5	18.0	18.5

介護人材の状況	[%]					
	区分	大いに不足	不足	やや不足	適当	過剰
	事業所全体	9.8	22.9	26.7	40.1	0.5
	訪問介護員（サービス提供責任者含む）	20.0	44.3	25.7	10.0	0.0
	介護職員	14.6	24.4	27.7	32.9	0.5
	看護職員	2.3	9.3	16.2	71.7	0.6
	生活相談員（支援相談員）	1.5	2.9	12.5	80.9	2.2
	介護支援専門員（ケアマネジャー）	1.1	5.0	10.0	82.2	1.7
	理学・作業療法士、言語聴覚士、機能訓練指導員等	4.4	1.1	13.3	81.1	0.0
	栄養士	0.0	1.7	6.8	89.8	1.7

* 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

【課題3】 要介護（要支援）認定率の上昇に伴い必要となる介護人材の確保と育成、サービスの質の向上、サービス提供基盤の充実などによる、安定した介護保険制度の構築



いつまでも健康で生きがいを持ち、安心して生活できる社会へ

＜ 施 策 の 体 系 ＞

基本理念	基本方針	基本施策	
		施策目標	個別施策
いつまでも健康で生きがいを持ち、安心して生活できる社会をめざして	I 地域の支え合いの推進	1 共に支え合う地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地域包括支援センターの機能強化 (2) 地域ケア会議の推進 (3) 高齢者の日常生活支援体制の充実・強化 (4) 高齢者虐待防止の推進 (5) 地域における見守り活動の推進 (6) 介護に取り組む家族等への支援の充実 (7) 高齢者在宅福祉サービスの充実 (8) 福祉コミュニティエリアの整備
		2 在宅医療・介護連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (2) 医療・介護連携支援センターの機能の充実
		3 認知症高齢者等への支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> (1) 知識の普及と理解の促進 (2) 認知症の人と家族への支援体制の強化 (3) 医療・介護・地域連携による適時・適切な予防・支援の推進 (4) 成年後見制度の利用促進
	II 自立した生活を送ることができる環境の整備	4 介護予防・健康づくりによる自立の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 介護予防の普及・啓発 (2) 地域の主体的な介護予防活動の支援 (3) 地域リハビリテーションの推進 (4) 高齢期の健康づくり・疾病予防の推進
		5 主体的な社会参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 支え合い活動への参加支援 (2) 生涯学習・スポーツ活動の推進 (3) 就業機会の拡大
		6 暮らしやすいまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 市民協働の推進 (2) 安心・安全な生活の確保 (3) 福祉のまちづくりの推進 (4) 高齢者向け住まいの充実
	III 安定した介護保険制度の構築	7 介護保険サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> (1) 施設・居住系サービス基盤の整備 (2) 介護給付等対象サービスの利用見込み (3) 介護保険料
		8 介護保険制度の円滑な運営	<ul style="list-style-type: none"> (1) 情報発信の充実 (2) 人材の確保および資質の向上 (3) 事業者への支援・指導体制の充実 (4) 低所得者向け施策の実施 (5) 介護認定の公平性・公正性の確保 (6) 介護給付適正化計画の推進

＜ 成 果 指 標 ＞

関連基本施策			
指標		目標値	現状値
基本施策1 共に支え合う地域づくりの推進			
指標1	家族・親族以外に関わりがあまりない人の割合	7.5%未満 [平成31年]	7.5% [平成28年]
指標2	地域ケア会議への参加者数	1,454人超 [平成32年度]	1,454人 [平成28年度]
指標3	地域包括支援センターの相談・対応件数	17,876件超(のべ) [平成32年度]	17,876件(のべ) [平成28年度]
指標4	養護者による高齢者虐待の相談・通報件数に占める虐待判断件数の割合	35.1%未満 [平成32年度]	35.1% [平成28年度]
基本施策2 在宅医療・介護連携の推進			
指標5	多職種連携研修参加機関数	361機関超 [平成32年度]	361機関 [平成28年度]
基本施策3 認知症高齢者等への支援の充実			
指標6	認知症地域支援推進員の人数	13人 [平成32年度末]	3人 [平成28年度末]
基本施策4 介護予防・健康づくりによる自立の推進			
指標7	介護予防教室の参加者数	7,487人超(のべ) [平成32年度]	7,487人(のべ) [平成28年度]
指標8	新規の要介護2以下の認定者数の割合(高齢者数比)	2.9%未満 [平成32年度]	2.9% [平成28年度]
基本施策5 主体的な社会参加の促進			
指標9	会・グループ(町会, 趣味のサークル等)への参加割合	51.9%超 [平成31年]	51.9% [平成28年]
基本施策8 介護保険制度の円滑な運営			
指標10	ケアプランの点検件数	100件 [平成32年度]	6件 [平成28年度]